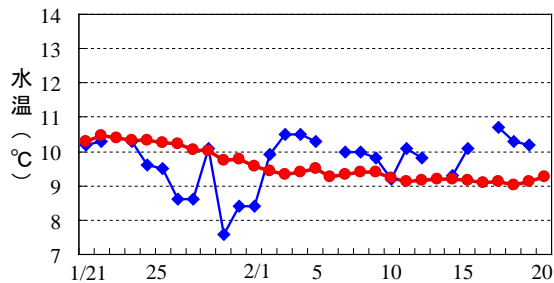




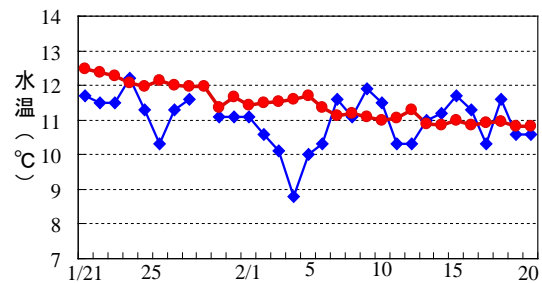
[海の状況 (1/21~2/20)]

- ・ 神子表面水温……期間の始めは平年並み（過去30年平均より±0.5℃程度）の日も数日見られたが、寒波の影響を受けたと考えられるはなはだ低め（過去30年平均より1.5~2.0℃程度低め）の日が多く見られた。中頃以降は平年並み（過去30年平均より±0.5℃程度）～かなり高め（過去30年平均より1.0~1.5℃程度高め）で推移していた（図1）。
- ・ 米ノ表面水温……期間の始めから中頃にかけては概ね平年並み（過去10年平均より±0.5℃程度）～やや低め（過去10年平均より0.5~1.0℃程度低め）で推移していたが、神子同様寒波の影響と思われるはなはだ低め（過去10年平均より1.5~2.0℃程度低め）の日が数日見られた。期間の終わりはやや低め（過去10年平均より0.5~1.0℃程度低め）～やや高め（過去10年平均より0.5~1.0℃程度高め）（過去10年平均より0.5~1.0℃程度低め）で推移していた（図2）。



◆ 神子(2011) ● 神子平年(過去30年平均)

図1. 若狭町神子地先における表面水温の推移



◆ 米ノ(2010) ● 米ノ平年(過去10年平均)

図2. 越前町米ノ地先における表面水温の推移

- ・ 100m 深水温・・・若狭湾沿岸域には10~12℃の水域が広がっていた（図3）。

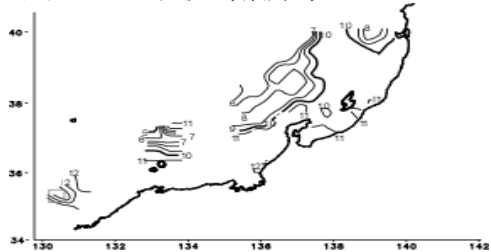


図3. 2011年1月上旬の100m 深水温

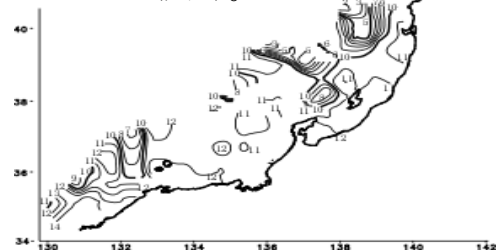


図4. 2010年1月上旬の100m 深水温

資料：日本海区水産研究所ホームページ発表の日本海漁場海況速報

今年度の寒ブリ漁模様

本紙第239号で若狭湾沿岸の大型定置網において寒ブリが豊漁であることをお知らせしました。今回は、今年度の寒ブリの漁獲量が過去と比べてどうだったのかを調べてみたのでその結果をお知らせします。

図を見ると一目瞭然ですが、今年度の12~1月の寒ブリの漁獲量は2001~2009年度の同時期と比べて約9倍と非常に多くなっていました。日本海区水産研究所が発表した2010年11月~2011年3月のブリの長期予報によると、3月のブリ銘柄の漁獲量は前年を上回るとされていますので、さらなる本県沿岸への来遊に期待したいところです。（鮎川 航太）

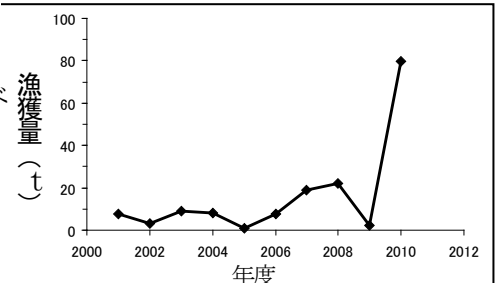


図5. 2001~2010年度の12~1月の寒ブリの漁獲量

～ 第12回 水産の研究成果を報告する会 ～

- ・ 日時：平成23年3月22日（火）13:00~16:30
- ・ 場所：福井市地域交流プラザ6階（アオッサ）
- ・ 対象者：漁業者および水産に関心のある県民

興味のある方は是非ご参加下さい。

〔漁の模様〕

2011年1月の県内の総水揚量は493tで、2010年同月を257t下回った。ブリ類（ツバス、ハマチ銘柄主体）（2011年；129t、2010年；80t 以下同じ）、サワラ（64t、49t）等は上回ったものの、アジ類（小アジ銘柄主体）（19t、45t）、カツオ類（0.6t、13t）、アカガレイ（95t、227t）、スルメイカ（0.3t、29t）、ズワイガニ〔雄〕（26t、40t）、水ガニ（21t、61t）等は下回った。

漁業種類別の状況

定置網 ……全体で前年を6t上回った。アジ類（小アジ銘柄主体）、カツオ類等が下回ったが、ブリ類（ツバス、ハマチ銘柄主体）、サワラ等が上回った。

底びき網 ……全体で前年を201 t 下回った。アカガレイ、ズワイガニ〔雄〕、水ガニ等が下回った。

釣り・他 ……全体で52t下回った。ブリ類（ツバス、ハマチ銘柄主体）等が上回ったが、キダイ、アマダイ、スルメイカ等が下回った。

〔県内主要漁業の1月の漁獲量〕

定置網			
魚種	2011年	2010年	01-10平均
カタクチイワシ	978	30	643
アジ類	18,697	44,744	46,835
サバ類	640	1,262	10,523
マグロ類	3,379	4,729	2,662
カツオ類	596	12,562	1,365
ブリ類	105,946	62,929	37,172
ヒラマサ(カンパチ)	797	718	2,172
サワラ	64,167	48,910	50,084
マダイ	1,005	992	1,381
スズキ	13,048	10,989	9,576
ヒラメ	1,197	1,544	1,267
カマス	227	130	816
フグ類	1,173	993	1,111
アオリイカ	1,154	1,187	1,646
ヤリイカ	2,708	6,075	5,181
ソデイカ	452	433	2,109
その他	7,599	19,400	13,463
合計	225,475	219,902	190,131
底びき網のつづき			
魚種	2011年	2010年	01-10平均
水ガニ	21,359	61,107	64,721
アカエビ	4,006	5,055	9,213
その他エビ	3,136	5,389	4,897
その他	27,614	32,454	25,973
合計	213,315	414,586	340,819
釣り、延縄、さし網、その他			
魚種	2011年	2010年	01-10平均
アジ類	74	129	558
サバ類	1	34	407
ブリ類	23,551	17,111	16,145
サワラ	29	88	573
マダイ	558	390	1,674
キダイ	874	2,543	2,050
アマダイ	1,082	2,669	4,612
スズキ	976	838	2,363
ヒラメ	1,651	1,854	4,177
その他カレイ	1,328	2,276	2,815
アナゴ	109	134	257
メバル類	611	1,690	1,763
スルメイカ	259	29,265	18,021
アオリイカ	161	121	237
ヤリイカ	734	2,035	3,574
コウイカ	5	35	111
ソデイカ	439	337	1,629
タコ類	3,031	5,413	5,333
その他	18,544	48,124	44,942
合計	54,107	115,786	112,913
底びき網			
魚種	2011年	2010年	01-10平均
マダイ	1,030	129	510
チダイ	312	30	1,228
キダイ	2,582	866	1,748
ヒラメ	2,288	2,180	1,643
アカガレイ	95,090	226,550	118,208
その他カレイ	12,023	19,462	18,898
アナゴ	1,140	1,372	1,888
ハタハタ	4,414	7,937	43,490
ニギス	1,991	1,503	894
ヤリイカ	1,545	829	939
タコ類	4,507	5,060	6,334
ズワイガニ	26,320	40,421	32,256
セイコガニ	3,198	3,236	5,982
総計	2011年	2010年	※01-10平均
		492,897	750,274

〔近府県の漁模様〕

(漁獲状況……石川県；1月中旬～2月上旬までの1日あたり漁獲量。1月中旬～1月下旬までの京都府の定置網漁獲量は舞鶴魚連への1日あたりの漁獲量。兵庫県；1月中旬～2月上旬の1日1隻あたりの漁獲量。鳥取県；1月中旬～2月上旬の1統あたりの漁獲量。)

石川県…… 定置網 …… ブリ類7.6t、サワラ5.9t、マアジ906kg、マグロ類289kg。

京都府 …… 定置網 …… ツバス5.2t、サワラ2.9t、サゴシ0.9t、アカカマス1.4t

兵庫県 …… 定置網 …… アジ135kg、ヤリイカ31kg、ツバス29kg。

鳥取県 …… まき網 …… マアジ10.9t、マサバ10t、ブリ類3.4t。

(鮎川 航太)